



特定医療法人社団

鵬友会 ニュースレター

鵬友会ホームページ アドレス

<http://www.hoyukai.org/>

第155号

発行:2019年3月15日

発行責任者:

特定医療法人社団 鵬友会

横浜ほうゆう病院の開設当時を振り返って

～特定医療法人社団鵬友会看護部の皆さんと共に～

医療法人社団鵬友会 看護部顧問 永澤 直美



平成13年4月1日、「横浜ほうゆう病院」は認知症に特化した精神科の専門病院として開設されました。初代の看護部長として、横溝・片瀬看護師長等開設スタッフの皆さんと共に、毎日新たな患者さまを受け入れ、次々に病棟を開いていった、てんやわんやの日々を思い出します。

当時は、病名を“痴呆症”と称し、本人はもとより家族も恥ずかしい出来事と認識し、世間に隠しておきたいと・・・近年では考えられない風潮がありました。処遇としては精神科病棟に入院させ、私自身も20年間の精神科病院での実務経験の中で記憶に残る数人の患者さまのケアを思い出します。

しかしながら、ここ10年らしい社会の変化は著しく、国が高齢化の重要な課題として取り組み、国家戦略として具体的な施策を「認知症の人が尊厳を保持しつつ暮らすことのできる社会の実現を図る」とし、人としての尊厳を大切にしています。できるだけ家族と共に、普通に社会の中で暮らしていけるようにサポートしようということだと思います。

横浜ほうゆう病院の病棟には、看護師・ケアワーカーの他に精神保健福祉士・作業療法士を一名ずつを配置し、患者様の心理面やご家族への配慮を重視し、更にリハビリテーションでは診療報酬上も重要視されている入院初期の個別指導や集団療法として体操・お絵かき・音楽療法・お茶会などを実践しています。

また、一般の市民の方々にも研修を受けたうえで認知症サポーターとしての役割を果たして頂くなどの取り組みも進展しています。原科美津枝看護部長

は、この三年間、地域・在宅にも目を向け、ケアや研修にも取り組み、入院診療のみならず認知症対策の幅を広げてきました。

さて、法人本部のスタッフとしては平成16年からで、湘南泉病院に席を置くことになりました。主な仕事は、池島守局長の指導のもと看護部を立て直すことでした。鈴木陽子看護部長・片桐恵美子副看護部長・三澤利重子師長の三人の力を借りながら、当時の医局会にも「何を考えているのか」と、お叱りを受けました。その後は、今につながる病院機能評価の受審など三澤看護部長を中心に看護部一丸となつての努力が実つて看護面でも信頼されるものになっています。鳳荘は老健施設として、看護学生の実習施設にも期待され活躍しています。

新中川病院の看護部は片桐恵美子看護部長が五人の看護師長と共に、ハイケアの必要な障害者病棟、一般療養病棟の運用を力強く展開しています。

法人本部で取り組む職員研修会は年四回、対象ごとに（ケアワーカー・中堅リーダー看護師・係長主任・師長）実施しています。それぞれの役割意識を育み、鵬友会職員としての意識を高め、課題を共有することができているのではないのでしょうか。講師は必ず池島局長と各看護部長が担当し、時折ごとの法人の課題や専門職としての自己洞察力を育てています。

鵬友会を去るにあたり、看護部職員が元気で働き甲斐のある職場として、医療福祉への貢献をし、更なる発展を期待しています。

特集 動脈硬化 ～あなたの血管は大丈夫？～

第1位「がん（27.9%）」、2位「心疾患（15.3%）」、3位「脳血管疾患（8.2%）」

（厚労省平成29年人口動態統計の概況より）

これは日本の死因順位です。このうち心疾患と脳血管疾患は、どちらも動脈硬化が原因といわれている病気です。動脈硬化は予防することが可能ですので、生活習慣に気を付けましょう。

◆動脈硬化って？

動脈硬化とは、わかりやすくいえば血管の老化です。肌にシワやシミができたり、たるんだりするのと同じように、血管も年齢とともに傷つき、弱り、しなやかさも低下します。ただ肌の老化などと違うのは、生命にかかわる老化だということです。外からはわかりにくいいため、ほとんどの人が血管の老化には気が付かず放置しています。その結果、血液の通り道が狭くなったり、血栓ができてつまったりし、ある日突然、心筋梗塞や脳卒中といった重大な病気を引き起こします。

◆動脈硬化は予防できる！

動脈硬化は、日々の生活習慣や生活環境によって生じる「酸化」や「炎症」等によって進行します。進行してしまう前に、基礎疾患（高血圧・糖尿病・脂質異常症）の治療や生活習慣の見直しに取り組むことが大切です。また、検査を受けて将来的なリスクを知り、早期予防に活用することができます。

◆動脈硬化度チェック（参考）

生活習慣に関する項目（各1点）

1. ラーメンなどの麺類はスープも全部飲み干す
2. 魚より肉をよく食べる
3. 天ぷらや唐揚げなど、揚げ物が好きでよく食べる
4. ほぼ毎日アルコールを飲む
5. 夜遅く食事をして、すぐ寝てしまうことも多い
6. 食事をするスピードが他人より早いと思う
7. 階段よりエレベーターを利用しがち
8. 運動不足である
9. 睡眠時間が6時間未満
10. 行列に並んだり、待たされたりすることが苦手
11. 物事を完璧にしないと気がすまない
12. 家族に心筋梗塞など、心臓病の人がいる

より危険度の高い項目（各3点）

13. タバコを吸っている
14. 血圧の上が140mmHg、下が90mmHg以上
15. 血糖値が126mg/dl以上
16. LDLコレステロールが140mg/dl以上、
又はHDLコレステロールが40mg/dl以下

1～12の生活習慣に関する項目に該当する場合は各1点、13～16のより危険度の高い項目に該当する場合は各3点でカウントし、合計が10点を越えた方は高リスクです。



ひな祭り ～ほうゆう保育園～



寒さの中にもほんの少しずつ春の匂いを感じられるようになった3月1日（金）に、7段の見事なひな人形を飾り、「おひなまつりの会」を催しました。大きな7段飾りを見て、子どもたちはじーっとみとれていたり、お家に小さいのがあるよと教えてくれたりしました。